

十ノ一級ニ金融逼迫、状暫ナリ

停滞品、状況、阪神經由、対清停滞品ハ毎月凡^六百箱共
價七万二千円今後製産、手控三分、一減少ト見做シ毎月
残四百箱此價約四万八千円、停滞増加スルニ至ルヘシ
輸出ニ関スル今後、見込、見込立クム要スルニ動乱永延カハ
非常ニ打撃ナレシ

石炭

取引、現況、例年二月ヨリ六月迄ヲ輸出季節トシ輸出總
額七割ヲ出シ七月ヨリ翌年一月迄ニ三割ヲ輸出スルカ如キ
状態ニ目下最モ閑散、季節ナルヲ以テ北清地方ニ少額ノ

輸出アルノミテ其他ハ皆無ナリ

金融関係、賣懸代金ハ動乱ヲ口實トシ支拂、渋滞ニ見ルモ
閑散ノ季節ナルカ為、影響尠シ

停滞品、状況、閑散、季節尤クナラズ注文ニ應シ製造スルカ
為、憂慮スル、停滞品ナシ

輸出ニ関スル今後見込、動乱、結果如何ニヨリ意向ニ適スル
高標ヲ付スル、利益ナルヲ以テ形勢觀望ノ状態ナリ

備考、原料ノ買入ヲナシタル製造業者ハ自然持テトナリ多少
影響ヲ被ルナレシ

従々紙箱、箱櫃、レソナル印刷業者ハ薄賃者ナラ以テ影響

ノ向キアリ

原料は牛油ハ天津青島ヨリ例年終航又ハ始航ニ輸入スル
一キニ動乱蔓延セハ輸入不能トナルカ為メ自然高價ナ
ル濠洲産ヲ使用セザルヘカラザルニ依リ生産額ニ影響及ホ
サズモ相場ノ騰貴ハ免カレザレシ

陶磁器

取引ノ現況 南清ノ輸出ニ對シテハ何等ノ影響ナク中清ハ殆
ト取引ナシ北清ハ例年十二月中旬ヨリ至ルハ交通機關杜絶ノ為メ
一月ニ向テ三月分ノ見込取引アル一キニ動乱ノ蔓延ヲ氣遣ヒ年
難セリ

金融關係 金融機關ハ殆ト杜絶シ現金取引ニアラザレハ
行ハレズ總テ取引ノ荷為替若クハ取立為替ヲ用ユル為メ多
大ノ損害ヲ蒙ルモノ也

停滞品ノ狀況 北清地方ハ小部分ノ取引ニ付停滞品ハ
極メテ數ナク憂慮スルニ及ハサルカ如シ

輸出ニ関スル今後ノ見込 北清ハ輸出季節二月下旬ヨリ
七月頃ナレハ前途永キモノ見込付カズモ平定ニ至ラハ需
要増加ノ見込ナリ

備考 輸出額ハ南清ハ二分北清二分ニシテ北清ハ金高
ニ於テ一ヶ月ハ平均法ノ輸出ナレハ影響ナク北清向製

造家ニ対シテハ地方向ノ品薄ノモノヲ製造セシムルニ付
製造家ニ於テハ打撃ヲ蒙ルナシ

改革

取引現況、製品並ニ軍需加工品ハ天津及奉天方面
ヨリ多少ノ注文アリ

輸出ニ関スル今後見込、動乱蔓延セハ自然注文増加ス
ヘキ見込ナリ

(配付先)

總督、政務總監、總務部長官、内務部長官、農商部長官、
司法部長官、武官室、
警務總長、取調局長官、鐵道局長官、通信局長官、土地
調査局副總裁、税関長、專賣局長、

四十四年清國事變ノ貿易經濟ニ及^ス影響

朝鮮總督府度支部

第九回調査(四十四年十二月五日)

甲、上海ニ於ケル狀況

一、銀行其他金融機關

金融界ニ於テ最近數日來特記スベキ事項トシテ而シテ
今尙十數箇所ノ支那銀行ハ引續キ信用ヲ恢復
セズ從テ支那銀行ノ手形トシテハ外國銀行及一般

商人ノ間ニ通用セラズ實際ノ取引上ニ於テハ是等ノ等形ハ内部商人間ニ於テ相互ニ協議讓歩シテ多少ノ延期ヲナシ以テ取引ヲ維持シツアリ
ニ貨幣

一週間前迄繼續シ来リシ墨銀ノ騰貴ハ金壹圓ニ付キ墨銀壹弗〇三仙前後ナリシモ最近ニ至リ三分方下落シテ金壹圓ニ付一弗〇七仙余ヲ唱フルニ至リ今ニ此相場ヲ持續シツアリ此ノ重ナル原因ハ暴動ニ付各種取引ハ全部現金ヲ要スルトナリ從テ清國內地到ル處ニ於テ現金ノ需用

一時ニ激増シタルト一ハ三週間前北京政府ガ倫敦ニ於テ二千萬磅ノ為替ヲ買入レタリトノ噂傳ハリシ爲メ斯ル暴騰ヲナセシガ其後一般市場稍平穩ニ向ヒタル爲メ多少ノ下落ヲ見ルニ至リシモノトス

三 兌換券

支那銀行ハ発行ニカカル兌換券ハ上海流通ヲ明記セルモノニ付テハ巴ニ金ノ信用ヲ恢復セリ之レ

正金ノ集中ヨリ兌換ノ基礎大ニ固マリ見爲ナリト云々外

國銀行兌換券ハ信用初ヨリ確固トシテ今日ニ果進

何等ノ憂フヘキ兆候ヲ見ズ

支那銀行、
兌換券信
用ヲ恢復
セリ

四、對外為替

輸入不振ノ為メ外國棉ノ為替ハ依然トシテ強ク
少ナシ輸出ハ引續キ相當ニ行ハシ輸出荷為替
從テ取引敏活ナリ

五、朝鮮向清國貨物

絹布、本月ハ去年ノ例ヨリハ其輸出最モ多ク時
節ニシテ本年モ亦大差ナシ目下在荷ハ幾分棉底ノ
氣味ニ相場亦從テ騰貴ヲ示セルモ朝鮮ニ於テは景
氣ハ為メ此騰貴ニモ相ラズ相當ハ積出アリ

絹布朝
鮮向相
手積出

麻布、麻布ハ目下取引時期ニアラサル為メ積出
ノ見ルハキモノナシ

煙草、外國ニ於ケル清國煙草ノ需用ハ引續キ
盛ナルモ清國內地ヨリノ出賃之ニ伴ハ目下大
拂底ヲ来シ價格モ亦從テ騰貴セリ今其原因ヲ
尋タルニ大約次ノ原因ニ基クモノ、如シ

- (1) 金融逼迫ノ為メ支那商人間ニ在リテハ積
為替ノ發行殆ド不能トナリ從テ信用取引
ニヨル来債杜絶セルヲ、即現金取引以外
ハ殆ド取引方法ナキヲ

土匪草賊
ノ為テ清國
内ニ於ケル
煙草ノ
出回薄シ

(四)現金ヲ以テ原産地ヨリ貨物ヲ仕入レシト
スルモノ及自ラ煙草ヲ運搬シ来リテ上海
ニ於テ之ヲ賣却セシトスルモノ共ニ内地
到ル處ニ蜂起セル土匪草賊ノ襲来ヲ恐レ
テ全ク手控エ居ル下

故ニ現今ニ於テハ上海ニ於ケル清國煙草ハ只
需用ノミニニシテ補給ノ途ナク殊ニ漢口ヨリ来
ル河南産ノ如キハ今後北清ヲ經由スルノ外殆
ド南清ニ向ツテハ出途ナキニ至リタレバ今後
動乱ノ靜定スルニ至ル迄ハ本業ハ殆ド絶望ト

稱スルヲ得ベシ

上海ヨリ朝鮮ニ輸出スル紙卷莖モ多クハ支那
商人ノ手ヲ經ルモノナレバ前記ノ如ク金融逼
迫セル際トテ彼等ノ取引銀行タル支那銀行ノ手
形信用ヲ失ヒタルニヨリ苟為替不能トナリ為
メニ同シク輸出甚シク阻害セラレ、ニ至レリ
棉花、當地ヨリ朝鮮ニ向テ輸出セラレ、棉花
ハ主トシテ南市雜牌ト稱スル上海附近産出ニ
カ、ルニ三等品ノニ十九モ本年ハ朝鮮本浦ニ
於ケル棉花ハ産額多量ニシテ加ハルニ價格低

本年ハ支那
棉花、朝鮮
向少シ

廉ナレバ現今ニテハ朝鮮向キハ出賃ハ殆ド見
ルベキモノナシ現今右雜牌價格約廿三兩ヲ示
セルヲ以テ之ヲ朝鮮ニ運搬スル片ハ却ツテ損
失ヲ蒙ルノ恐アリ又夕當地ニ於ケル棉花ノ互
荷ハ目下稍少ナキモ今尚農民ノ手ニ存スルモ
ノ多キヲ以テ今後引續キ相當ノ出荷ヲ見ルベ
シ昨今當地ノ相場ハ雜牌約二十三兩一等品ハ
約一兩高ナリトス

六、航運

當地北清滿州間ノ航運業ハ滿鉄會社ノ大連航

路ヲ除キテハ太古洋行及招商局ノ二會社獨當
ニ條リ其他ノ航運業トシテハ殆ド見ルベキモ
ノナシ只時トシテハ臨時船ノ出ルナリモ多
クハ空船ヲ向ケテ滿州ニ於テ礦石、豆、粉類ヲ
積込ムニ過キズ
右太古招商局ノ二會社ハ毎月三四回又ハ四回ノ
定期航行ヲナシ青島、威海衛、芝罘、天津間ヲ
往復セリ尚常ニ臨時船ヲ出シテ秦皇島ニ向ヒ
石炭、礦石ヲ運搬スルナリモ少ナカラズ
上海ヨリ北清滿州ニ運送セラルル重ナル貨物

北清及
滿州航路
受此十レ

ハ紙類漆布類藥材麵粉類及雜貨等ニシテ北方
ヨリスルモノハ豆類豆柏棉花其他ノ雜品
ナリトス
今次暴動ニシテハ北清北滿航路トモ今日迄
ノ處特記スヘキ変化ヲ生セサルモ今後或ハ何
等ノ影響ヲ蒙ルテアルヲ免レサルヘシ今日ニ
テハ旅客等ハ平常ノ二倍以上ニ上レリト云フ

七、為替及銀塊相場

本週中ノ相場ヲ表示スレバ次ノ如シ

日附	倫敦即時拂	橫濱即時拂	朝鮮即時拂	銀塊相場
十七日	二百五十四分三	八十三兩四分一	八十三兩四分一	二百五十四分五
十八日	二百五十四分五	八十三兩	八十三兩二分一	二百五十四分五
十九日	日曜			
二十日	二百五十四分七	八十三兩八分一	八十四兩八分一	二百五十四分五
二十一日	二百五十四分一	八十三兩八分三	八十三兩八分一	二百五十四分
二十二日	二百五十四分九	八十三兩四分一	八十三兩四分三	二百五十四分

(以上十一月二十四日付報告)

乙、朝鮮大阪間ノ貿易ニ及ホシタル影響 此項被交

在大阪貿易調査囑託員ノ報告スルトコト左ノ如シ

清國暴動ノ大阪對朝鮮貿易ニ及ホセル影響ニ関シ當
地ノ當業者ヲ歴訪シテ之カ實況ヲ查察スルニ近時
ニ至リ朝鮮向キ移出品中雜貨ノ如キハ往々一旦約
定シタル高品ニ對シ朝鮮ヨリ注文取消ヲ申込ニ來
ルモノ鮮ナシトセス其ノ他各移出品ハ總ニ高
談不活滯ニシテ取引沈滞ノ狀況ヲ呈セシ由ニ當
業者ハ其ノ所因ヲ明カニセサルタメ店員ヲ朝鮮ニ
派シ或ハ通信ニ依リテ之カ真相ヲ調査中ニ在ル

ヲ以テ不日事情明瞭スヘキニ思フニ當地市場ニ於
テハ一般ニ朝鮮ニ在留スル清人ハ革命思想ヲ
懷ク者多カルヘキニ依リ動乱滿洲方面ニ波及セハ
延ヒテ朝鮮ニ如何ナル変事醸生スルヤ固リカタシ
ト思料シ其ノ場合ニ於ケル意外ノ損失ヲ懸念
シテ後來ノ賣放シ方針ヲ変シ極メテ堅實ナル
商内ニ傾キタル趣ナルト又テ是等ノ清商ハ本國
ニ送金一方ナルヲノ自然金融逼迫シ資金回収ニ
專念スルニ至リ銀行亦テ貸出ヲ渋ル由ナルヲ以テ
仕入ヲ手控ユル結果積出地タル當港ハ現今ノ如

ク不味ノ商状ニ陥リタルニハアラサル歟

又テ移入品中大豆類ハ常ニ滿洲大豆ノ相場ニ左右
セラルル狀況ナルカ現今滿洲大豆ノ相場ハ亂調ノ
有様ニテ日夕相場変動シ居リ若シ滿洲ニ於ケル
狀況カ一朝意料ノ外ニ出ツル場合アリトセハ朝鮮
大豆ハ非常ノ影響ヲ受クヘキナリ

丙 鎮南浦ニ於ケル狀況

一 金融上ノ影響

當港金融界ハ依然トシテ何等變動ヲ認メス尤モ
前報告當時ニ在リテハ安東不穩ノ報傳ハリ一時在

清商間金融
状態平靜
歸セリ

留清人稍々動搖、北アリ結果金融少ク逼迫、状
ヲ示セシモ爾後安東地方何等特殊事件、奈生ラ
見サルヲ以テ當港清人間ニ横溢セシ不安ハ愈々漸
次霧消シ去リ現今全ク平穩ノ状態ヲ呈シ為ニ
清商間ニ於ケル金融状況モ全然平靜ニ歸シタリ
二商取引上ノ影響

清商ト延
取引行ハ

清商ノ取引ハ勿論清商對日韓人取引亦一時幾分
警戒ヲ加フル傾向ヲ示セシモ前項ノ如ク現今全ク
平時ニ復シ各自安ニ延取引ヲナシツツアリ當港
清商對仁川清商取引モ亦一ヶ月延ニシテ何等支

調ヲ示スニ至ラス

三、海運界ノ影響

汽船ノ交通ニ於テ何等異状ナキハ勿論我克交通
ニ於テモ例年ノ如ク些々変動ヲ認メ去月下旬ノ

入港隻數僅ニ二隻ニ過キナリシモ昨年同期ニ於テ

モ亦僅ニ三隻ノ入港ヲ見シノモ例年十月上旬ニ於

テ殷賑ヲ極ムル我克貿易力下旬ニ至リ漸々如ク衰

退ヲ来ルハ全ク流水ヲ顧慮スルカ故ニシテ他ニ特殊

ノ原因ナシ

四、輸移出入貨物ニ及ボス影響

當港清高。仁川ヨリ回漕、仰、貨物カ本年ニ於
テ著シク減退ヲ来セシハ、事實ナリ畢竟仁川清高、
在荷拂底ニ當港仕入稍、高値ニ當ルヲ以テ自
然仕入ヲ手控タルニ基因シ結果其等諸品、市
價ヲ騰貴セシムルニ至リタレトモ前報後ニ於テハ未
著ニキ変動ヲ来サス

五、交通上ノ影響

十一月中ニ於ケル清人、上陸客ハ僅ニ十名ニテ出
港客ハ之ニ反シ上陸客ノ約十倍、多數ニ上リシニ
見奇異ノ感ナキニ非サルモ是例年ノ現象ニテ時已

ニ結氷期ニ近ツキ為ニ出稼労働者、帰國スルモノ増
加セシカ故ナリトス、要スルニ當港現時ノ貿易關係
ニ於テ清國事変ニ因リテ客貨ニ影響ヲ蒙ルヘク
ニ思料セララルルハ或克貿易力今ヤ已ニ或克交
通ハ杜絶期ニ入りシヲ以テ縱シ今後山東各地又ハ
魏子窩地方擾乱スルコトアルモ未春解氷期コト
ハ當港對清貿易ニ著シキ影響ヲ蒙ルカ如キコト
ナカルヘシ

東春マテハ
鎮南浦對
清貿易著
シキ影響ヲ
蒙ルヘシ

丁、平壤ニ於ケル狀況

一、金融並ニ取引上ノ影響

當地清商、取引ハ暴動發生以來力ヲ現金取引ニ変更シタル為メ金融甚シク澁滞ニ逐日商品賣行減少セルヲ以テ清商等ハ最近ニ至リ多少之ヲ緩和スルノ方針ヲ採リ永年取引ヲ為シ信用アル解人却小賣高ニ對シテハ十日若クハ十五日間位ノ延取引ヲ行ヒ又々確實ナル人ノ裏書アル約束手形ヲ引受クルニ至リタル為メ前旬ニ比シ商品ノ賣行稍々良好ナルカ如シ

二 輸出入貨物ニ及ホス影響

鐵路新義州經由安東縣方面ノ輸出、牛皮半額

アリ
等ハ相應ノ荷動キアリ依然著シキ影響ヲ認メス
清國ヨリ仁川經由鐵路輸入貨物ハ益々減少ノ傾向アリ

戊 新義州及安東縣ニ於ケル狀況

輸出入貨物ニ及ホス影響

安東ニ於ケル清商ノ警戒猶依然旧ノ如ク只當用口ノ仕入ヲ止スニ止マル狀態ナルコト前報ノ如ク然結
果輸入品ニアリテハ

(1) 上海芝罘方面ヨリ安東ニ輸入スル清商ノ取扱雜貨ハ一般ニ品薄ノ為メ市價概シテ一割方騰貴

(四) 綿織糸ハ一五十銭安

(三) 小麥粉ハ安東相場一袋三四銭安

(二) ポス燐寸ハ安東ニテ内地相場追々下落ヲ報シ獨先

安見込ナルコト結^氷見越輸入品不捌ニテ利喰

堪工サルトノ為メ投賣ヲナスモノアリ騷乱前ニ比シ

一箱六十銭方下落セリ又々新義州ニテモ商人ハ

其ノ見越移入品不捌ヲ啣ケ居レトモ獨来ヲ安

賣ヲナスニ至ラズ持ケ耐エ居レリ

(六) 金中及レ一ケシグハ口英米製品共中清輸出

ノ不振ハ滿洲ハ輸出ヲ誇致シタルモ品捌良好十

ラサル為メ自然朝鮮ニ其ノ販路ヲ求ムルノ結果也東

ヨリ新義州ハ輸入額激増ヲ来シ値段各品何レモ一

及ニ付十銭乃至十三銭安ナリ

(八) 其ノ他ハ格別ノ変動ヲ見サレモ安東ニテハ内地人

取扱ノ清人向商品ハ商況凡テ不振ナリ但シ新義

州側商況ハ特ニ時局ノ影響ニヨル不振ヲ見ス

次ニ新義州ヨリ輸出スル貨物ノ状況左ノ如シ

(一) 米ハ主トシテ内地人ニ消費セラルルモノナルカ故ニ殆

ト影響ヲ見ズ

(四) 大豆ハ輸出殆ト皆無ナルニシテ来々新物ノ出廻ナキ

力為ニシテ相場却テ高唱ナリ

- (四) 生牛ノ輸出減少ハ主トシテ輸出原價騰貴ノ結果ナリ
- (三) 牛皮ノ去月ニ於テ輸出減少スルハ毎年ノ例ナリトモ又々時局ノ為メ清商ノ仕入ヲ手控フルニトモ其ノ一因ナリ
- (六) 柞蚕繭ハ本月ハ氣迷ニテカラ僅ニ二十六七籠ノ輸出ヲ見タルノニナカ先般義州柞蚕業共同組合ニ於テ時局ノ為メ當分輸出ヲ見合ヌヘキ旨申合セナリ

参考事項

大阪港ノ對清輸出品狀況ニ関シ在大阪貿易調査局
託員ノ報告スルトコロ左ノ如シ(三)

絹織物

取引ノ概況 輸出季節ハ三四五八九月ヲ主トシ仕向地上海
ヲ第一天津ニモ少シ輸出アリ又、川口清商ノ手ヲ経テ青島ヨリ山
東省・入ルモノアリ動乱後輸出杜絶セシモ輸出最盛期ヲ略ホ経過セ
シ後尤ク以テ影響甚クナリ

金融關係 以上ノ如ク尤ク以テ代金回収ニ少シク困難ヲ来セシム

停滞品、状況 輸出最盛期ヲ経過セル故停滞品甚ク少クレ
綿糸ル

取引、現況 輸出最盛期ニ七月ヨリ十月迄ニシテ十一月ヨリ少ク減シ一
月以後ハ閑散ナリ動乱發生ノ際ハ輸出、七八分ヲ終リシ時ニテ以テ
大影響ナキニ目下北清ハ輸出杜絶、香港向ニ大部分ヲ減セリ
金融関係 最盛期ヲ経過セル故大ナル困難ヲ感セス、約定モノ
モ少シ、破談ニ接セルノミナリ

停滞品、状況 上述、如ク既ニ七八分ノ輸出ヲ終ル際ニハ例年
比レテ停滞品多キモ少類ナリ
メリヤス製品甚ク少ク

取引、現況 輸出期ハ例年九月、十一月ナレトモ清國内地販路拡張ノ故
系本年十一月早ク注文ニ接セリ而シテ取引ノ大部分ハ川口清港ナリ
取引ナリ

金融関係 動乱ノタメ積出ヲ中止ヲナセルモノ又解約ニ接セルモノ
アリ且ツ同品ハ延取引ナルヲ以テ賣掛代金ノ回収ハ當業者ノ非
常ニ困難ヲ感スル所ナリ

停滞品、状況 動乱多ク積出中止トナリシモノ破約トナリシモノ並ニ
今後一月間、停滞モノキ数量、價額左ノ如シ

一、積出中止トナリシモノ

襯衣

一一三。〇打

三九七。〇円

手袋	二九。。	打	二六。。	円
靴下	三一。。	打	二六。七	円
夕オ儿	五七。四	打	五二。六	円

二、破約トナリシモノ

襦衣	一一。五。	打	三八。七。	円
手袋	二九。。	打	二八。。	円
靴下	三五。八。	打	二八。五	円
夕オ儿	五。二	打	六。八	円

三、今後一ヶ月間停滞見込高

視衣	一。六。	打	一一。。	円
----	------	---	------	---

手袋	三。六。	打	三。六。	円
靴下	一。七。	打	二。六。	円
夕オ儿	五。一。	打	三。六。	円

金屬製知

取引現況 取引盛況季節三四五九月十一月十二月目下取引皆無ナリ

取引川口清商ニテ仕向地ハ漢口上海等ナリ

金融關係 現金取引ナリカタクノ影響ナシ

停滞品状況 二十餘百哥ナリ

輸出ニ関スル今後見込 内地労働者向ノ需要進歩スルニ從

と自然輸出減退ノ見込

備考 本年八田散土八月ニ於テ十萬哥。取引了り尚六萬余
哥注文アリテ例年ニテキ好況ナリシカ注文品ハ動乱ノ結果解
約セリ

契約後注文數ニ變更ヲナスハ例年ニ依リ當業者ハ常ニ其
ノ方針ニ取引ヲナセリ

ラニプ及部合品

取引ノ現況 硝子ラニプ 金屬製ラニプバーナー共九十
十一月ハ輸出季節ナルニ目下杜絶

金融關係 ラニプハ川口清高ト取引大部分ニシテ延取引

カタメ為替杜絶後ハ賣掛代金ノ回收出来ズ當業者ハ一般ニ影響ヲ
蒙レリ

バーナーハ川口清高ト取引大部分ヲ占メ神戸清高ト少額ノ取引
アレトモ現金取引ナルヲ以テ影響ナシ

停滞品ノ状況 確實ナル數量ハ明カラサルモ動乱ノ報ニ接スルト
同時ニ手控ノタメ停滞品比較的少ク先ツ油壺四千打代金三千
円余ホ中二十五百打代金三百円余 金屬製ラニプ千打ニシテ四
千円余ノ見込ナリ

備考 輸出ノ最モ盛ナルハ三・四・五月ニシテ輸出額ノ六分取
引了り九十・十二月間ニ三分ヲ輸出ニ残余ノ七月ニ三分

輸出アルニ過キテ製造業者ハ目下一般ニ清國向ヲ中止シ
南洋向ヲ製造シテアルニモ小資本製造業者ハ非常打
撃ヲ蒙リ自然休業者ヲ生ズルト憂慮ニ居リ

(配付先)

總督 政務總監 總務部長官 內務部長官 農商部長官
司法部長官 武官室
警務總長 取調局長官 鐵道局長官 通信局長官 土地調
査局副總裁 稅關長 專賣局長

本編ニハ公發スベ
カニナル部アリ

四十四年清國事變ノ貿易經濟ニ及ボス影響

朝鮮總督府度支部

第十回調査(四十四年十二月九日)

甲 仁川ニ於ケル狀況

一 輸入貨物ニ及ボス影響

金中絹布類ニ付キテハ前回調査後變動ナク相場
高値ヲ維持セリ而シテ英國産金中類ノ先約物ハ
原綿安ノ為メ先安ヲ見込ニ内地商人側ニ約是手
控一ノ姿ニテ末年三月渡ニ比スレハ七月渡(渡ハ

當港渡ノ意ハ約七十銭方低廉ナリ

二、鮮産貨物ニ及ボス影響

中清産麻布ハ當港輸入重要品ナルカ同地方爲品
ノ夕メ生産減少價格騰貴ヲ氣拂ハタルト又ク清
商等ハ從來延取引ノ慣習ニヨリ比較的低廉ナル
冬季ニ於テ上海商人ト約定ヲ締結スルコトナリ
コレ本年ハ右ノ如キ商談困難ナルヘシトノ豫想
トニヨリ鮮産苧布類ニ對スル氣聲強シ尤モ當港
ニハ現ニ倉庫會社ニ預入タルモノアリモ未タ商
内行ハレズ畢竟荷主ハ末夏ノ有利ヲ見越シ急務

ニ手放ササルニ因ル

三、商取引上ノ影響

上海トハ現金取引ナルヲ以テ在留清商ノ仕入貨
物ハ弗々乏アルモ其ノ商業ハ甚ク閑散ノ状ヲ呈
シ季節物ノ品切ヲ告ルモノ多シ

四、海運界ノ影響

十一月二十七日蒼龍號並蓮果ヨリ第四回ノ入港ヲ
ナセシメ當港揚雜貨僅ニ五百九個ナリシニ依リ
火連ニ回航ニ換喚炭四百噸ヲ積載シ来リシカ當
時當港ニハ内地貨物濁湊ニ陸揚ニ手間取ルルハキ

見込ナリシヲ以テ右ノ石炭ハ次回ノ入港ニ陸揚
スルコトトシ其儘積ミ還シタリ蓋シ及回ノ芝罘
貨物ニ甚タ多カラハル見込ヲ立シタルニ由ル
五金融界ノ影響

在留清商人ノ金融状態左ノ如シ

(イ)担保借 朝鮮銀行ハ商品担保貸付ノ新規扱ハ
全点停止シ十八銀行ハ尚之ヲ行ハリ當地各銀
行ノ月末担保貸付残額ハ合計約六百四五千円
(内四万九千円ハ朝鮮銀行)見當ニテ前月末ヨリ
約一万七八千円ノ減少ナリ(内朝鮮銀行減一万

此項機密

六千円)之カ反面ニ於テ倉庫會社ノ月末在庫品
ハ約七万円ニ減退セルヲ示セリ尤モ當地在留
清商人ノ資産状態危險ニ陥リタル等ノ事實ハ
未タ之ナシ

(ロ)預金 動乱ノ影響ヲ受ケテ十月一日當地三
銀行清人預金残合計九万円ナリシカ次第ニ減
少シテ十一月十五日ニハ三万四千円トナリ十
一月末ハ十五日ト大差ナリ内一万五千円ハ朝
鮮銀行ナルカ之レヲ同行ノ前年同期ノ一日平
均二万三千円ノ残額ニ比スレハ四割強ノ減少

此項機密

(ハ) 上海送金為替 爾來特ニ變調ヲ見ス前年同期
 二八一日平均渣打匯豐兩行ヲ合セ二万兩十リ
 一七本年八十一月中平均一万四千兩ニテ兩
 銀行カ為替決済ノ為ノ橫渡送金額ハ十一月中
 四十七万円ヲ示シ前月ヨリ二十三万円ヲ減セ
 リ上海為替兩相場ハ多少ノ高低アリタルモ八
 十二兩台ヲ維持シ十一月初ノ八十二兩十六分
 ノ一ヨリ月末八十二兩四分ノ一ニ騰貴ニ動乱
 前ニ比スレハ低落セルモ十一月ヲ通シ稍一平

準ヲ保チタレハ清國人ノ取引上兩相場ノ激變ニ
 対スル危懼ハ薄カリキ而シテ彼等商人トシテハ
 官軍何レカ勝利トナルヲ問ハズ市場ノ恢復スル
 コト最大ノ希望ナレハ革命軍上海ヲ占領シ市場
 平穩ニ歸シタルノ報ヲ得テ多少愁眉ヲ開キタル
 云ノノ如シ

乙 京城ニ於ケル狀況

一 輸出入貨物ニ及ボス影響
 當地ヨリ清國ニ輸出スルモノハ安東縣及大連ニ
 向ケ僅少ノ牛皮アルノミニテ目下影響ト認ム

ハキモノナシ

清國ヨリノ輸入貨物ハ暴動發生以來著シク其ノ
額ヲ減シ小包郵便ニ依ルモノヲ除クハ當地某内
地高カ其ノ上海代理店ヲシテ十月下旬鎮江ニ於
テ買入レシノタル絹布七千余円ヲ十一月中旬輸
入シタルヲ最後トシ上海ニ於テル集荷少ナク且
シ地方買出ニハ當分ノ内不可能ノ状態ニ在ル様
様ナレハ貨物トシテノ輸入ハ尙後ニ或ハ減少ヲ
示スハキ力
次ニ小包郵便ニヨリ清商輸入ニ係ルモノハ絹布

ヲ主トシ馬尾毛、毛皮等從來毎旬多キハ五万円少
キハ一万円以上ニ達セシカ十月下旬及十一月
上旬ニ於テ一時非常ニ其ノ額ヲ減シタリシニ去
月下旬ニ及テ再ニ其ノ額ヲ増加シ来レリ如斯普
通貨物ノ減少セル一面ニ於テ小包郵便ニヨル絹
布輸入額ノ増加シタルハ要スルニ兩者間左ノ便
存アルニ依ル

小包便ニヨルトキ

船賃ニヨルトキ

日数

五日乃至一週間ヲ要ス

十日以上二十日ヲ要ス

数量

小數ヲ何時テモ發送スルヲ得

貨物トナスホク數量ヲ集ムルハ
目下甚ク時日ヲ要ス

通路

上海ヨリ日本ヲ經由スル言ハリ危険ナキコト
 芝罘ニ於テ積換乘送ヲ要スルニ全地、
 変亂測ラレサルヲ危懼シテ出荷少キコト

西ニテ今十月末毎旬ノ小包郵便ニ依ル商品價額
 一奉ノレハ左ノ如シ

品名	十月上旬	全中旬	全下旬	十月上旬	全中旬	全下旬
絹布	二三、五二三 ^日	一八、七〇四 ^日	五、〇三 ^日	二七、三八 ^日	九、三八七 ^日	二、〇六九 ^日
尾毛	八、七七七	四、四九六	三、三五六	三、七四九	二、四六三	二、五六三
其他	三、三三〇	二、三三〇	八、三五九	六、四八七	一、八八五	二、三〇六
合計	三、三三〇	二、三三〇	八、三五九	六、四八七	一、八八五	二、三〇六

上海ニ於テ中継輸入セラレタル洋金中ハ毎月平均
 二二三万円ニ達シ殊ニ目下季節柄多数ノ輸入ア
 ルハキ筈ナルモ十月下旬後ハ輸入杜絶ノ状況ニ

在リ

二、移出賃物ニ及ホス影響

内地ヨリ清國へ輸出セラルルハキ綿糸及燐寸ハ暴
 動ノタメ不尠滞貨ヲ生シ砂糖モ亦一石俵以上ノ
 破約品ヲ生シタル由ナルモ綿糸ハ清國向トシテ
 ハ二十、二十四手ヲ主トシ雷地移入ハ十六手ヲ主
 トシ釜山方面ハ十手ニシテ其、他、番手ノ移入
 ハ僅少ニ属スルヲ以テ清國向製品ヲ直々ニ朝鮮
 ニ仕向ケル能ハサルモ向後ニ於テハ自然雷地ニ
 販路ヲ需メ其ノ移入増加スヘシ然レトモ目下

先安ヲ気構へ賣行不振ノ折柄ナレハ未ダ格別ノ
移入ヲ見ルニ至ラン

燐寸ハ清國内トシテハ黄燐赤玉ニシテ数年前清
國内ノ粗悪赤玉ヲ當地ニ販賣ニ非常ノ失敗ヲ演
シタルコトアリ鮮人間ニハ赤玉ノ賣行不振ニシ
テ僅ニ群山方面ニ僅少ノ移入アリレノコトナレハ
是亦タ清國内製品ヲ此際朝鮮ニ仕向クルコト能
ハザルヘク高況ニ綿糸同様先安見込ニテ賣行キ
拂々シカラズ砂糖ニ至ッテハ元末品薄ノ折柄
ヲ以テ清國ノ破約品ノ如キ殆ト意ニ合セザルカ

如ク品ニ依リテハ三十銭以上ノ騰貴ヲ示シ尚ホ
強含ナレハ何等ノ影響ヲ蒙ラザルヘシ

參考事項

大阪ニ於ケル對清輸出品ノ狀況(四)

(在大阪貿易調査囑託員報告)

硝子製品

取引ノ現況 輸出額ノ減少五割以上價額五十万
円以上ニ達セリ既ニ賣渡ニケル物品ハ取引中止
トナリ新規約定ハ成立セズ出貨ノ會ハ破約又ハ
積戻ヲ受ケ損害多大ナリ

輸出ニ関スル今後ノ見込 此上動乱長期ニ亘リ
ハ貿易全然杜絶ニ當業者及製造業者ニ大打撃ナリ

受付ント一般ニ憂慮ニ居レリ

玻璃鏡

取引ノ現況、毎年九月十一月ヲ輸出期トセルニ
上海地方出張契約ノ向ハ帰朝當時動乱發生ニ夕
ルニ依リ其ノ製造ヲ中止ニタリ、北清向川口清商
ト取引シタル合ハ出資多カラサリシ為メ被害ノ
程度少ナカリシ模様ナリ、滿洲方面ハ尚輸出途
續中ナリ

金融關係、清國金融逼迫、夕夕川口清商ハ為替
賣買出来ニ隨テ掛金ノ回收ヲ得ル能ハス得レリ

清中清ニ輸出ヲ差止メタルヨリ其ノ損害ハ録リ
甚大ナラス

停滞品狀況、停滞品ノ數量價額明カナラザルニ
前述ノ狀況ナルニ依リ停滞ニ多カラス且ツ今後
ノ停滞品ハ北滿洲朝鮮等ニ轉賣スヘク見積價額
毎月三四万円位ナリ

輸出ニ関スル今後ノ見込、今後ノ方針何等確定
シ難ク只成行ヲ觀望中、本年内ハ断念シ来春輸出
ノ時季迄動乱ノ鎮定ヲ待ツノミ

備考、損害影響ハ輸出高談ノナキト掛金ノ回

收七廿二頁十

銅塊

取引、現況、十二月渡、約定品了レトモ目下輸出
杜絶シ形勢觀望中

金融關係、代金未回收、モ、アリ又約定品、引渡
期到未セズ今後取引、出来得ヘキヤ否ヤヲ觀望
中ナレトモ歐洲ニ轉賣ノ望アル故樂觀、態度ナ
リ

停滞品狀況、十二月渡、約定品約一千噸、持
アリ(百斤、價格平均三十二圓五十銭)

輸出ニ関スル今後、見込、清國ニ對シテハ現狀ヨリ
觀ルトキハ當分輸出不可能ナルヘキモ歐洲相場
漸次好況ヲ呈セルヲ以テ歐洲ニ轉賣又ハ新約
ヲ為スヲ得ヘシ

小間物

取引、現況、取引ハ目下杜絶

金融關係、代金取立ニ努ムレトモ清商ヨリ支拂、
無期延期ヲ申込ニ来レリ

停滞品狀況、製造ヲ中止セテハ自然停滞品増加
スヘキモ目下、持品ハ數量、價額不明ナリ又清國ニ

輸送セル荷物ニシテ代金引替不能ノモノハ目下領事館留置中ノモノアリ
漆器

取引、現況、毎年十月ヨリ注文ヲ受テ年末迄逐月増加スルヲ例トス然レトモ目下高談絶無ナリ金融関係、十月ヨリ本月ニ亘リテノ注文ハ平均毎年約二百万円ナルカ既往注文品ノ手控ヲ申込マレタルモノアリ上既ニ積送リヲ了リシ物ニ積戻シノ虞アリ(積送品ハ約三四十万圓)又賣掛代金ノ回收ハ目下見込立タス

停滞品状況、前述ノ状態ナルヲ以テ動乱繼續ニ至ルトキハ本年末迄ニ約四百万圓ノ損害ヲ受クルニ至ルヘシ

輸出ニ関スル今後ノ見込、製品ニ付テハ大約以上ノ如クナルカ目下原料タル支那漆ハ新古ノ端境タル十月ニ動乱發生ノタメ在荷甚ク少ク平常ノ漆器製造力ヲ以テスレハ本月中ニ原料ノ缺乏ヲ来シ從テ製造不能トナルヘキ虞アリト共ニ今後輸出ノ見込ハ不明ナリ(此項完)

(配付先)

總督、政務總監、總務部長官、內務部長官、農商工部長官、
司法部長官、武官室、
警務總長、取調局長官、鐵道局長官、通信局長官、土地調
査局副總裁、税關長、專賣局長

清國事變ノ貿易經濟ニ及ホス影響

朝鮮總督府度支部

第十一回調査(四十四年十二月二十六日)

甲 京城ニ於ケル狀況

一 輸出入貨物ニ及ホス影響

輸出貨物ハ爾後格別ノ影響ヲ認メス、輸入貨物ニ
在テハ鎮江、南京ノ産出ニ係ル絹布(主トシテ寧綃)
ノ輸入著シク減少レタルモ蘇杭地方産ハ相帶入
荷アル模様ナリ、又々主トシテ上海中継ニ係ル英

國産金中類ハ事変發生後上海ノ競賣市場全然閉鎖セラルル結果取引停滞シ朝鮮ノ輸入従テ減少シタルニ依リ事変後ニ於ケル是等貨物ノ京城相場ハ著シク昂騰シ引續キ高値ノ儘持合ノ状態ナルカ昨今上海ニ於テハ秩序漸次恢復ノ模様ナレハ今後局面ニ甚シキ変動ヲ来サシムル限リハ是等貨物ノ輸入ニ漸次増加スルニ見込ナリ今参考トシテ右ノ京城ニ於ケル相場ヲ舉ゲレハ左ノ如シ

品名	十月十五日前後	十一月十五日前後	十二月十五日前後
晒金中類	七五五	七八五	七九五
英國產 金 銅書	七一〇	七四〇	七五〇
金 九牡丹	七四〇	七七〇	七八五
金 十紫下	七一〇	七四〇	七五五
寧 綉	四八〇	五六〇	五五五
絹 縐子	八五〇	九〇〇	九二〇
絹 紗	三三九	四四五	四五五
三 八 綉	三四五	三六〇	三六五
素 綉	二五〇	二六〇	二五〇

清國向綿
布八直上
朝鮮轉
賣之綿
九事情

次ニ上海英米煙草會社製造ニ係ル紙卷煙草ハ
漢口ニ於ケル工場閉鎖ノ為メ生産高減少シタ
ルト事変發生當初船便少ナカリシトニ依リ一時
朝鮮ハノ輸入減少シタニ其後ハ相當入荷アル
模様ナリ

次ニ移入品ニ至リテハ内地ニ於ケル清國向綿布
綿糸マツケ等一紙ニ相場下落シタニテ以テ朝鮮
ハノ移入容易ナルハキモ綿布ハ朝鮮向ハ清國向
ニ比シ大ニ製織ヲ異ニセリテ以テ清國向俾滞品
ヲ直接朝鮮ニ轉賣シ得ナルハ以テ清國向ノ

製織ヲ休止シ代ルニ朝鮮向ヲ以テセムトスルニ
織機ノ模様替其他製織上ノ練習等ノ為メ二三ヶ
月ヲ経過セサレハ完全ナル製品ヲ出ス能ハクニ
状態ナレハ朝鮮ニ於テモ三A印ノ如キハ毫毛相
場ノ低落ヲ見ス唯々勢力比較的小ナル三印龍C
等ニ成合ノ下落ヲ見タルニテ未タ亦品ノ移
入上著クキ影響ヲ認ムニ至ラズ又々砂糖ハ内
地ニテ清國向ノ停滞ヲ来セシト虽モ素ト亦品ハ
必需品タルノコトヲス本年ノ糖界ハ瓜哇早熟ノ
損害ト歐洲ビート糖ノ虫害トニ依リ外糖ノ暴騰

糖業

二 伴に内地精糖及台湾分蜜糖亦空前ノ高値ヲ
顯ハシタルノ如ク又々内地ノ米作良好ナル為メ
需要高増加シ又々台湾糖ハ欧米ニモ相當ノ約定
ヲ有セシコトトテ一般ニ品不足ヲ告ケタル所概
臺灣ニ於ケル暴風雨ノ被害ハ收穫三割減ヲ報ス
スルニ至リシヨリ糖界頗ル強硬ヲ唱ヘツツアル
状態ナレハ事変ノ影響トシテ朝鮮ニ移入ノ増加
ヲ来スヘキ見込少ナキカ如シ又々マツクニ北海
道大火後軸木原料拂底ノ為メ各會社共製産ヲ縮
少セシ結果自然品薄ナリシニ加工清國向ハ朝鮮

向ト品質ヲ異ニセル關係ヨリ移入上ノ影響尠
少ナルカ如シ

二 金融上ノ影響

當地諸銀行ハ引續キ警戒シテ清商ニ對スル貸出
ヲ躊躇シ又々既ニ貸出シタル金ハ回收一方ナレ
テ以テ其ノ貸出額ハ昨今著シク減少シ第一漢湖
農工漢城韓一四銀行ヲ併セ僅ニ十數万用ニ過キ
ス之ヲ事変前ニ比スルニ實ニ七割内外ノ減少ナ
リトス又々上海ニ對スル貨物ノ仕入ハ引續キ主
トシテ現金取引ノ状態ナレハ勢ニ金融ノ緊縮ヲ

免カレサレニ依リ鮮高ニ對スル賣掛代金ノ回収
頗ル急ナルト奉愛後清高ノ鮮高ニ對スル延取引
期間著シク短縮セラレタルノミナラス絹布綿布
等相場一般ニ騰貴シタル等鮮高ノ蒙レル影響尠
シカラズ為ニ一二ノ破産者ヲ生スルニ至リト
云フ

乙. 仁川ニ於ケル状況

金融界ノ影響左ノ如シ
鮮高ノ金融状態ハ近頃ニ及ニ在留清高ノ取引並
ニ金融状態變調ノ反響ヲ蒙ルニ至レル事情アリ

蓋シ當港清高ハ由來他方清高又ハ鮮高ニ對シ延
取引ヲ以テ商品ノ運轉シタリレモ過般末本國ヨ
リノ仕入方ニ現金ヲ要スルニ至リレヨリ及テ定
ト資金ノ回收ニ勞ノ其ノ得意先商人ニ對シテモ
勢ニ現金取引ヲ希望スルコトトナリ從テ是等
鮮高ハ金融上少シカラカニ苦痛ヲ感シ近日鮮高
資金缺乏ノ聲斷ノ昂マルニ至レリ而シテ當港並
ニ附近鮮高運轉資金ノ利子ハ普通月ニ各々五ニ
分五厘ナリシモ昨今ハ三分五厘ニシテ之ヲ日歩
ニ換算スレハ十一錢六厘余ニ暴騰シ如斯高利

鮮高間金
利率騰セリ

以テスルニ尚ホ潤澤ノ資金ヲ得ルコト能ハサルニ
状態ナリ

因ニ最近ニ成立セル雷港鮮人信用組合ノ創設
ハ日歩四錢五厘ヲ高限トスルノ規約ナリニ由
テルモ事實ニ於テハ六錢ヲ最高トシ最早融通
力ナク漢湖農工銀行ニ貸出交渉中ナリト云フ

参考事項

清國革命乱ト貿易

十二月九日上海滄行ノ一ス、中イナヘラルド記事

革命乱ノ影響トシテ現ハレタル沈滞ハ尚依然
ル状態ニシテ一般商業ハ杜絶ノ状況ニ在リ南京
ノ陷落ハ揚子江沿岸貿易ノ途ヲ閉キシヲ以テ自
然ノ結果需要急ナル商品取引ノ起ルヘキ理ナル
モ不幸ニシテ之ヲ妨害スル所ノ二三ノ原因アリ
之ヲ排除スルニテサレハ貿易ノ前途頗ル暗澹
タルモ、アリ其ノ原因ノ第一ハ國內ハ實際上無

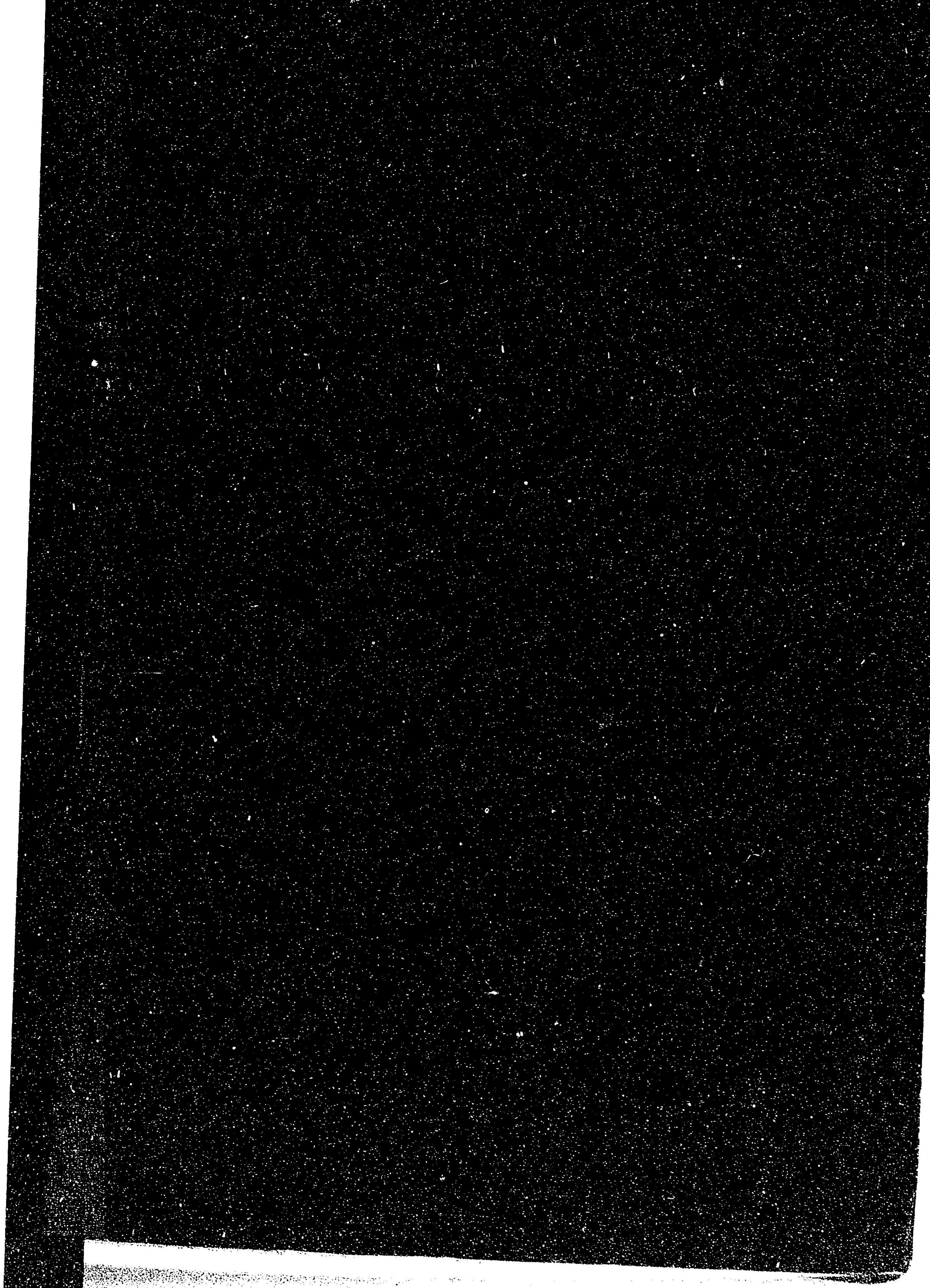
政府、ニテ貨物及通貨ノ自由運轉ノ不安、第二ハ
官軍兩軍ノ勝敗常ナラズシテ復讐的戦争ノ絶エ
ナルコト、第三ハ就中最モ重要ナルモノニシテ國
家財政ノ基礎、破壊セラレタルコト是ナリ
革命党ハ甚シク資金ノ缺乏ヲ告テ上海其他ノ清
高寺ハ從來之ヲ助クル所アリシモ今後尚引續キ
テ自己ノ財囊ヲ榨リ出スコトヲ欲セサルノミナ
ラス亦實際其ノ不可能ニ至リシモノ少ナカラズ
蓋シ財界ノ恐慌ニ伴フテ起レル貿易沈滞ノ結果
通貨ハ減少シ物價ハ騰貴シ從テ貧富ノ間ハ各

人々ニ困難ヲ感スルニ至リシヲ以テナリ知之革
命軍ノ發行シタル銀行券ハ漸次ノ如ク失敗、終
リシヲ以テ數億ナクテ數萬ナクテ、暴徒ヲ惹
キ吾人ノ如ク所ニ放シハ彼ノ放出スルヲ欲セ
六年、マア之ヲ發行シタルヲ以テ軍隊中ニ不
一、念ヲ懷リモノ鮮ナカラスト謂フ
内地旅行支配人ノ多ク、革命軍ニ屬シ最初、間
ハ喜ビテ其財ニ應ヒシモ今日、終リハ彼等ニ革
命党ノ首領ナルト同時、銀行業者ナルノ不可
ナルコトヲ悟ルニ至リ一方、彼等ハ失敗シタル

銀行ハ其ノ善後ヲ策セントシテ不完全ナル有様
ヲ補シタルモ何ぞ効果ノ現ハレタルモノナレ
外國商人ノ革命亂ノ為ノ蒙リシ損害ハ幾ニ大
シテ兩近ノ將來ニ及ルハ中心モノノ果シテ如何ナ
ルモノナルヤ今日ニ於テハ尚知ルヲ得ル

(配付先)

總督、政務總監、陸軍省長官、海軍省長官、逓信省長官、
司法部長官、文官長、
警務總監、警察局長、陸軍省長官、海軍省長官、逓信省長官、
逓信省副總監、税関長、専賣局長



678.221
Ty 992s

(M)

044259-000-6

678.221-Ty992s

清国暴動の朝鮮貿易經濟に及ぼす影響

朝鮮總督府度支部

[M44?]

BDN-0227

